

# しゃきょうだより 第120号

平成29年度「大好きいばらき地方創生応援事業」に  
採択された【阿見緑の会】の皆さん



「同じ志の仲間と作業の後、いっしょに食べる  
ご飯の味は最高だよ!」と話す会員の栗山和子さん。



楽しみながら一生懸命の皆さん



【阿見緑の会】代表 石川泰子さん



(詳しくは7ページへ)

## 【編集・発行】

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会  
平成30年1月26日発行

阿見町社協

検索

## 【事務局】

〒300-0331 阿見町阿見4671-1  
総合保健福祉会館(さわやかセンター)内  
E-mail : fukushi@amishakyo.or.jp(代表)  
U R L : <http://www.amishakyo.or.jp/>



# 平成30年 新年のご挨拶

社会福祉法人 阿見町社会福祉協議会 会長

天田 富司男



新年あけましておめでとうございます。

町民の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、阿見町社会福祉協議会の事業運営に対しまして、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、いま、わが国では諸外国に例をみないスピードで少子高齢化が進んでいます。一方、都市化や、核家族化が進むにつれて、従来、家族や地域社会が持っていた支えあい、助け合う力が低下してきており、こうした現状に対する解決策として、社会福祉サービスへの期待が益々大きくなっております。

こうした中、本会では子どもから高齢者まで、誰もが住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、さらなる地域福祉の推進を目指して、関係機関・団体等とより一層連携を図りながら、役職員一体となり、様々な活動に積極的に取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後に、町民の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、新年のご挨拶といたします。

## 在宅福祉(有償)サービス

町内に住所のある高齢者、障害のある方で日常生活に支援が必要な方に対し、家事のお手伝いをする有償の福祉サービスです。協力会員として登録してくださっている町内のボランティアの皆さんがお手伝いします。

**\* 協力会員さんを募集しています \***

家事援助（調理、洗濯、掃除、整理整頓、買い物）、通院の付き添い、話し相手など

阿見町に住む成人の方で、簡単な家事のお手伝いをしてくださる方を募集しています。空いている時間に活動してみませんか？ お問い合わせお待ちしております！（活動費 600 円 / 時間）

問い合わせ：887-8124



## ひまわりサービス協力会員研修会<11月1日(水)>

今回の研修会では「おはなしポシェットの会」の皆さまを講師にお迎えし、絵本の読み聞かせについて学びました。

読み聞かせ実演の他、小さなお子さんから高齢者まで楽しめる絵本を沢山紹介していただき、参加した協力会員からは「目からウロコ」との感想もありました。

また、「どんな絵本を選べばいいの?」「うまく読むコツは?」などの質問に、講師から「読んであげたいと思う本を気負わずに読んであげてください」と、お子さんをお預かりする時間が和やかであることが大切とのメッセージがありました。





## 『親亡き後』の講演会を開催しました。



現在、厚生労働省の障害者（児）の審議会や検討会で「親亡き後」という言葉が出てくるようになり、障害を持っている子を親が支援及び介護している場合、親が先に亡くなった後、あるいは、親が子の面倒を見ることができなくなった時に、どのようにして、その子が不自由なく生活を送れるかが、非常に大きな課題となっています。

11月16日に、阿見町総合保健福祉会館（さわやかセンター）大会議室にて、茨城県社会福祉士会 会長 竹之内 章代 氏を講師にお招きし、“『親亡き後を考える』成年後見制度を中心に”をテーマに講演会を行い、当日は、町内及び近隣市町村の障害のある方のご家族、施設の職員、民生委員等73名の方々に参加いただきました。

竹之内氏は自らも知的障害者6人の成年後見人を受任されており、ご自身の実際の経験談を交えながら、成年後見制度では誰が申し立て、誰がなれるのか、どのような事が出来るのか、法律や制度等の難しい言葉をわかり易く説明してくださり、皆さん「気になっていたことだから分かり易くてとても参考になりました。」と話されておりました。



### 阿見町障害者相談支援事業所(事業紹介)



#### 《特定相談支援事業》

◎障害のある方が障害福祉サービスを利用する前に、サービス等利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行います。

#### 《障害児相談支援事業》

◎障害のある児童が障害児通所支援（児童発達支援や放課後等デイサービス等）を利用する前に、障害児支援利用計画を作成し、一定期間ごとにモニタリングを行う等の支援を行います。

#### 《障害者相談支援事業》

◎阿見町在住の障害者（児）及び家族又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供の便宜を図ることや、必要な援助等を行うことにより、障害者（児）等が自立した日常生活及び社会生活を営むことができるように支援を行います。

【問い合わせ】 阿見町社会福祉協議会 阿見町障害者相談支援事業所 **888-6062**

# なかよし広場(障害児・者レクリエーション)開催!



10月28日(土)になかよし広場を開催し、しながわ水族館、羽田空港第2ターミナル、国際線ターミナルに総勢68名で行って来ました。

しながわ水族館では、イルカショーを満喫していただいたほか、ゆったりと泳ぐサメを見ることができました。羽田空港第2ターミナルでは、多くの飛行機を見て、参加者の皆さんと「どこに行くんだろうね。」「どこから来たのかな。」などと話をしたり、初めて飛行機に乗った時の様子を教えてもらったりしました。

国際線ターミナルに再現された日本橋は風情があって昔にタイムスリップしたようでした。

台風が近づいている日でしたが、天気が大荒れになることもなく、楽しい一日を過ごしていただくことができました。今後も多くの方に参加していただけるよう企画をしていきたいと思います。



再現された日本橋



ボールヘジャンプ!



# 歳末ふれあい交流会

12月16日(土)

対象：小学生以下のお子さんとその保護者(今年度：254名参加)  
場所：さわやかセンター



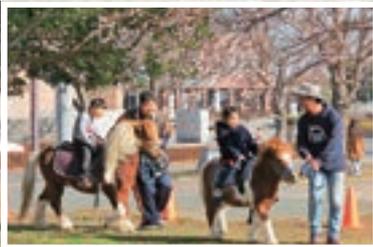
新しいタイプのスライム。作って遊んで笑顔がいっぱい!



多くの可愛い子どもたちに囲まれてサンタさんも嬉しそう。



【筑波大学マジシャンズクラブ】の皆さんのステージマジックショー、不思議がいっぱい!



最初はちょっと不安。でもすぐに楽しくなってくる。今年も可愛いポニーに会えました。



お天気の中で秋田こまちに乗ってGO!



ぼくやわたしもボランティア体験。お手紙を可愛く描いて貼って。



# 地域ケア研修会を開催しました



11月25日(土)、さわやかセンター 2F大会議室にて「知って安心! 介護予防」をテーマに、茨城県立医療大学作業療法学科 講師 藤田好彦氏をお迎えして地域ケア研修会を開催しました。藤田先生の講座はたいへん解りやすいと参加された方々に好評でした。地域包括ケアシステムの仕組みを学ぶ場面では、Aおばあちゃんという登場人物を例に、Aおばあちゃんを支える福祉サービスや介護予防の仕組みについて詳しくお話していただきました。

介護予防に効果的な体操も行われ、体操をしながら笑い声が会場内のあちこちで聞かれ楽しい時間となりました。藤田先生によると、声を出して笑うことや、ほっとできる時間が健康寿命の延伸にはとても大切であるとのこと。この講座を終え、私たちも毎日意識して介護予防に取り組み、健康な生活を続けたいと感じました。



### 阿見町社会福祉協議会 指定通所介護事業所(デイサービス)

<b>場 所</b>	阿見町総合保健福祉会館 (さわやかセンター)	<b>サービス</b>	健康チェック・日常動作訓練・食事・ 入浴・レクリエーションなど
<b>開所日時</b>	月曜日～金曜日(土・日・祝休み) 午前9時00分～午後3時30分	<b>問い合わせ</b>	887-0084(担当:高野・柳生)

#### デイサービスの1日の流れ

- 8:30 送迎バス出発
- 9:00 健康チェック(血圧・体温・脈拍)  
湯茶のサービス・相談
- 10:30 入浴
- 12:00 口腔機能向上体操 昼食・休憩
- 13:00 日常動作訓練 趣味活動・創作活動
- 14:00 体操・レクリエーション
- 15:00 おやつ
- 15:30 送迎バスの出発

#### ～ 各種イベントもございます ～

当デイサービスでは各種イベントを開催しています。月2回の絵手紙教室をはじめ、季節のイベント(初詣・夏祭り・運動会等)、外出イベント(デザート・買い物ツアー)を実施しています。



#### 社協デイサービスには4つの特徴があります

<p><b>①食事</b></p> <p>食事やおやつは管理栄養士が献立をたてています。食事に制限のある方でも安心です!</p>	<p><b>②入浴</b></p> <p>特殊浴槽をご用意しています。ご自身での入浴が困難な方でも安心・安全に入浴を楽しんで頂けます。</p>	<p><b>③散歩</b></p> <p>館内をお散歩できます。館内は約170Mと広く、完全バリアフリー・手すり完備の為安全に歩行訓練が行えます。</p>	<p><b>④減免</b></p> <p>「社会福祉法人等による利用者負担額軽減制度」の実施事業所です。詳しくは町社会福祉課等の情報をご覧ください。</p>
--	---	---	--



## ほのぼのレクリエーション

～湯っくり観劇日帰り旅行～<10月26日・11月7日・11月9日>

秋晴の中、つくばの街並みをバスに揺られながら、昨年に引き続き、つくばユ－ワールドに行つて参りました。

参加された皆さまは、町内に住む70歳以上のおひとり暮らしの高齢者137名で3日に分けて日帰り旅行を楽しみました。

会場に着き、昼食は色彩豊かなお食事に舌鼓を打ち、参加者はゆつたりとお風呂を楽しんだり、お土産コーナーに行つたり、仲間同士のお話で笑い声が始終絶えませんでした。

昼食後は、華やかな衣装と迫力のあるお芝居と舞踊ショーを鑑賞しました。帰りのバスの中でも「楽しかった」という声がたくさん聞かれました。

今後も皆さま方に喜んでいただけるようなレクリエーションを企画します。お楽しみに!



「観劇前のひととき」



「色彩豊かな御膳」

# 茨城県社会福祉大会

11月8日（水）常総市地域交流センター「豊田城」にて、第67回茨城県社会福祉大会が開催されました。オープニング・アトラクションでは旧石下町の祇園祭において山車で演じられてきたお囃子「とんだやばやし」が上演され、また記念講演では、放送作家のWマコト氏による「人を輝かせる、喜ばせるコミュニケーション」を演題に講演されました。阿見町からは、次の方々が表彰を受けられました。おめでとうございます。

- |                |            |
|----------------|------------|
| 茨城県知事表彰        | *社会福祉団体役員  |
| *共同募金運動奉仕者     | 細田 ユキ子     |
| キャノン株式会社 阿見事業所 | 中川 清江      |
| 茨城県社会福祉協議会会長表彰 | 大竹 美津子     |
| *民生委員・児童委員     | 宮本 納       |
| 斎藤 猛           | *社会福祉施設の職員 |
| *社会福祉協議会役員     | 羽鳥 真理子     |
| 野口 雅弘          | 竹内 淑恵      |



## ありがとうコーナー



### 阿見町善意銀行

平成29年10月1日～平成29年12月31日

温かい心をお寄せ下さった方々(敬称略)

匿名	お米10kg・5,000円	匿名	390,000円
レイクサイドタウン 手打ちそばを楽しむ会	6,204円	朝日会	11,695円
匿名	紙オムツ 7袋	退職公務員連盟 阿見班	タオル等 332点
匿名	お米20kg	尾瀬ハイキングの旅一同	6,152円
匿名	お米30kg	阿見町農業委員会	20,000円
古河ヤクルト販売(株)	73,000円	阿見町民生委員児童委員協議会	478円
(有)美都和	20,000円	(株)ヒュリカ	10,000円
匿名	15,000円	匿名	10,000円
あみ産直センター直売所	15,890円	匿名	20,000円
阿見町立図書館	5,767円	阿見町国際交流協会 国際農園グループ	10,000円
霞帆の会 茶道部	10,000円		

### 愛の募金箱

町善意銀行では、各事業所、施設等に愛の募金箱の設置を依頼し、多くの方からご協力いただいております。これらの募金は、社会福祉への総参加による事業推進資源として大切に活用させていただいております。

(順不同・敬称略)

楽生	本郷ふれあいセンター	茨城県自動車学校 土浦校	JA茨城かすみ阿見支店
(有)カワサキスタジオ	(株)常陽銀行 荒川沖東支店	予科練平和記念館	阿見第一クリニック
中央公民館	うずら出張所	福祉センターまほろば	マイアミショッピングセンター
ケアセンター阿見	阿見翔裕園	舟島ふれあいセンター	町民活動センター
理想科学工業(株)筑波工場	阿見郵便局	君原公民館	阿見町役場 政策秘書課
(株)ツムラ 筑波工場	MCフードスペシャリティーズ(株)	(株)筑波銀行 阿見支店	阿見町役場 会計課
霞ヶ浦薬剤センター薬局	阿見青宿郵便局	三菱ケミカル(株)横浜研究所 阿見センター	社協事務所カウンター
水戸信用金庫 阿見支店	阿見中央一郵便局	フタムラ化学(株)茨城工場	
阿見ゴルフ練習場	学校法人 霞ヶ浦高等学校	かすみ公民館	集計は、次号にてご報告致します。

### 使用済み切手・書き損じ葉書収集

平成29年10月1日～平成29年12月31日(敬称略)

たくさんの古切手・書き損じはがき等ありがとうございます

つくみ区有志	あみ産直センター	(株)佐藤石材店	竹来中学校
東京医科大学茨城医療センター 訪問看護ステーション	匿名	匿名	阿見こなん
(株)汎用	北嶋のり子	君原小学校	つくし工業
千本松扶美子	阿見町役場 社会福祉課	ふれあい卓球広場	(株)常陽銀行 荒川沖東支店
(有)カワサキスタジオ	霞ヶ浦高等学校	司法書士伊藤清事務所	かすみ公民館
舟島ふれあいセンター	町民活動センター		

# ぼらんていあ

## 耕作放棄地の再生活動 (表紙より続く)

阿見緑の会 石川泰子

きっかけは『長年“生ゴミリサイクル”しながらゴミの減量をしようと会員が個々に畑や花作りをしてきたので、集大成として見せる畑を皆で取り組んでみよう。』ということでした。

その畑とは今社会問題となっている、高齢化あるいは後継者不足により放棄されている畑をお借りすることでした。たまたま「大好きいばらき地方創生応援事業」の募集があり申し込んだところ採択されました。嬉しいやら戸惑いながらも、鍬を使ったこともない、生ゴミを埋めたこともない会員も畑を掘り、花の種・野菜の種撒き、暑い日の草取りと皆で大奮闘しました。畑の畝を作り、花と野菜を隣り合わせに植え、100坪の畑が形作られて来て、近隣の方の目に付くようになり、足を止めてアドバイスなどさせていただきます。

11月9日(木)に大好きいばらきの方々が県から畑を見に来られました。今は野菜の育ちと花が咲くのが楽しみです。



大好きいばらき地方創生応援事業の取材を受けている石川代表



素敵な看板が立っています。みなさん! 見に来てください。(若栗地区)



阿見緑の会 :EMぼかしによる生ゴミの減量化、良い環境、清浄な野菜作りを目指している。水の浄化、学校のプールに米のとぎ汁発酵液を入れてお掃除らくらく。

## 美浦特別支援学校中等部の交流会に参加して

阿見朗読の会 増田 薫

10月27日(金)に美浦特別支援学校へ、学園祭の看板作りのお手伝いにライオンズクラブの方々と参加しました。心待ちにしていた初めての訪問は、緊張と期待でいっぱいでしたが、明るい笑い声やスキンシップをとりながらも気持ちが伝わり楽しい時間があっという間に過ぎてしまいました。

生徒たちは自分のできる事を一生懸命に取り組み丁寧に仕上げ、自分が終わると友達のものも自然に手伝ってあげていました。その優しい言葉の声かけに、すごいなあと思わず温かな気持ちにさせられ手をとめてしまう程でした。

看板作りの後は、全員が体力測定で交流を深めると、教室はいっしょににぎやかさを増し明るい笑顔や朗らかな先生の声に包まれていきました。

お互いを助け合う子どもたちの純粋な心や姿勢に触れる事で、私自身も改めて様々な気付きを得ることができました。

ご支援されている関係者の皆様の姿にも、多くの事を学ばせていただき、貴重な一日となりました。



最後の説明を聞いているところ

## 言語聴覚士を目指して

阿見手話サークルたんぽぽ 伏見瑞紀

私は週1回、手話サークルに通っています。みんなで手話を使って会話をしたり、単語や文法の勉強をしたりしています。

最初は弟のために始めた手話でしたが、このサークルに4年間通い、今では手話のおかげで言語聴覚士という職業を知り、それになるという目標もできました。

ボランティアにも参加する機会がたくさんあり、様々な方と関わることが出来ました。

これからも阿見町のボランティアに積極的に参加し、いろいろなことに役立てていきたいと思っています。



かすみ公民館での活動風景

### ボランティア交流会開催のお知らせ

阿見町でボランティア・NPO等地域貢献活動をされている皆様に、善意銀行から支援を受けて交流の場を設け、ネットワーク作りや自己啓発につなげてもらう事を目的に、今回は、医療法人社団信悠会木村クリニック理事で牧師の関根一夫氏をお呼びして、癒しの講演を聴きながら交流・発表会を開きます。ふるってご参加ください。

【日時】平成30年3月3日(土)  
(受付9:15 開会9:45~閉会14:40)

【場所】総合保健福祉会館2F 大会議室

【内容】午前：講演  
演題「**「いってくれてありがとう」と言えますか？  
～幸せに生きるために～**」  
午後：会食をしながら交流・発表会

【対象】阿見町でボランティア・NPO等地域貢献活動をしている方、または地域貢献活動に関心がある方

【募集人数】80名

【申込方法】下記へ電話、または直接申し込む

【申込締切】平成30年2月23日(金)

【問い合わせ】町社会福祉協議会 地域福祉係

電話 **887-0084**



無料  
昼食あり

### 新入学児童・生徒への入学祝金贈呈

(^\_^)ご入学おめでとうございます。(^^)

平成30年4月小・中学校に入学する児童・生徒の保護者に、入学祝金を贈呈します。

対象者 ひとり親世帯(母子・父子世帯)、要保護・準要保護世帯、交通遺児等両親のない子の世帯  
各世帯の平成30年4月新入学児童生徒

申請方法 対象者の保護者の方は、事務局(さわやかセンター内)の窓口で印鑑を持参して申請の手続きをお願いします。  
※保護者以外の方が申請手続きを行う場合は所定の委任状が必要となりますのでご注意ください。  
※受付期間後の申請は一切受け付けませんのでご注意ください。

受付期間 平成30年1月15日(月)から2月16日(金)

支給日 平成30年3月5日(月)から  
3月23日(金)

問い合わせ 町社会福祉協議会 地域福祉係

電話 **887-0084**



## 平成29年度 災害ボランティアセンター設置運営訓練 開催

### 「なぜ、社協は災害に取り組むのか?」～災害と社協の役割～

11月23日(木・祝)社協全職員を対象として、災害ボランティアセンター設置運営訓練を開催しました。町交通防災課担当職員、福祉班担当職員の参加もあり、今後の行政との連携も視野に入れた実施となりました。災害ボランティア活動支援プロジェクト会議委員として全国の災害復興支援現場の第一線で活動を展開されている、茨城県社会福祉協議会防災活動アドバイザー 米澤智秀氏を講師にお迎えし、また、日頃から社協事業にご協力をいただいているボランティアの皆様にも参加していただき、職員一同、大変有意義な訓練を行うことができました。

始めに、係ごとのミーティングに臨んでから、各係の配置や動線、スタッフの動き等を確認しながら訓練を行いました。しかしながら、実際に災害が発生した際のセンター運営としては、見直していかなければならないことが多々あるということ、米澤先生の実践に基づいた的確なアドバイスから実感いたしました。訓練後は、米澤先生から「なぜ、社協は災害に取り組むのか?」～災害と社協の役割～と題して講義をいただき、「被災者のためにできること…」を目的として社協職員が心をひとつに、地域の皆様との繋がりを大切にしながら活動を進めて行くことの重要性を再認識した一日となりました。



係ごとのミーティングでポイントを確認中



センタースタッフ(黄色)が被災者からニーズの聞き取り中



「自ら考え動く…」心に響いた米澤先生のお話

### … 総合相談 …

#### 【心配ごと相談】

- ◆相談日 毎週水曜日
- ◆時間 13:00~16:00 (受付12:30~15:30まで)
- ◆場所 総合保健福祉会館(さわやかセンター)

#### 【弁護士相談】

- ◆相談日 毎月第1水曜日(月1回)
- ◆時間 13:00~15:30 (毎週水曜日の心配ごと相談にて事前にお話を伺い弁護士相談が必要な場合に予約となります)

#### 【福祉相談】【介護相談】【ボランティア相談】

◇常時受け付けています。それぞれ担当者が親身になって相談にのっております。お気軽にご相談ください。

【問い合わせ】 電話 **887-0084**



### 編集者からのひとこと

今月号はイベントやご報告が盛りだくさんでした。今回に限らず、各事業には、皆さまに紙面ではお伝えしきれない学びやエピソードがあり、いつもとても残念に思います。

私たちの日常にも様々な出来事が続きますが、普段は忙しさの中で、一つ一つ注目して見ることはせずに、時が過ぎるに任せています。けれど、たまにはひと息入れて立ち止まり、ありふれた生活の、ありふれた出来事の素敵さをきちんと感じ味わいたいものです。

少しでも、社協の事業を町民の皆様にお伝え出来るように今年も尽力いたします。(Y.O)

